

令和元年度 事業報告書

(令和1年4月1日～令和2年3月31日)

令和元年度の本会の事業等について報告いたします。

1. 定款に定める事業内容

第3条 本会は、日本歯科医師会と地区歯科医師会の連携のもと、歯科医学・歯科医療に携わる歯科医師を代表する団体として、医道の高揚、県民歯科医療の確立、公衆衛生・歯科保健の啓発、並びに歯科医学の進歩発達を図り、もって県民の健康と福祉、並びに会員の福祉を増進することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 一 医道の高揚に関する事業
- 二 歯科医学及び歯科医療の振興に関する事業
- 三 公衆衛生・歯科保健の普及向上に関する事業
- 四 歯科医療管理の向上に関する事業
- 五 沖縄県歯科医師会口腔保健医療センターの運営に関する事業
- 六 沖縄歯科衛生士学校の運営に関する事業
- 七 県民及び会員への広報活動に関する事業
- 八 会員の福利厚生に関する事業
- 九 その他本会の目的を達成するに必要な事業

2. 令和元年度 事業報告

総務関係

1. 行政及び関係団体との渉外活動の強化
2. 歯科医警察協力会の充実
3. 安心、安全歯科医療推進事業の推進
4. 周術期連携事業
5. 復職支援事業

調査広報関係

1. 会誌の発行
2. ホームページの運営と内容の充実
3. 対外PR活動(新聞、ラジオ、テレビ等)
4. 報道各社との連絡協議会の開催

共済事業

1. 共済事業の運営

学術関係

1. 第33回沖縄県歯科医学会大会開催
2. 学術講演会の開催
3. 各種講演会の企画、開催
4. 日本歯科医師会生涯研修事業の実施

財務関係

1. 各会計の予算・実績の管理
2. 財産管理の強化
3. 会計処理電算化システムの効率的活用

厚生関係

1. 会員の健康増進

社会保険関係

1. 医療保険に関する研修の推進

2. 医療保険制度、保険診療に関する講習会
3. 各地区における社保研修会
4. 保険だよりの発刊(カノープス)

医療管理関係

1. 歯科医療安全対策の強化
 - ① 医療安全指針の推進
 - ② 感染症対策の推進
2. 医療等を含めた相談窓口の設置、運営
3. 医療廃棄物の適正処理の推進
4. 対外事業(総合訓練等)への参加協力
5. 医療安全対策講習会

医業経営関係

1. 医業経営セミナーの開催
2. 歯科助手資格認定講習会の開催

地域保健関係

1. 多職種との連携に係る事業
2. 歯周病と全身疾患に係る事業
3. フッ化物洗口推進事業

学校歯科関係

1. 県教育委員会、九州地区学校歯科組織、日本学校歯科医会との連携強化

2. 他の全国大会への参加
3. 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールの開催と高等学校まで募集拡大
4. 全国小学校歯みがき大会への参加校推進
5. 学校歯科保健研修会の開催
6. 離島の図画ポスター表彰者への支援

歯科衛生士学校関係

1. 教育施設の充実
2. 教育内容の充実
3. 学校運営の充実

口腔保健医療センター関係

1. 障害者歯科医療の充実
 - a. 専任歯科医師・協力医による診療及びセンター運営の充実
 - b. 摂食機能療法への取組み
 - c. 全身麻酔下歯科治療の充実
 - d. 研修会及び健診・保健指導の充実
2. 障害者歯科医療の研修機関としての充実
3. 地域や各障害者関連団体とのネットワークづくり
 - a. 沖縄歯科 SUN 会議の充実
 - b. 障害者歯科普及啓発を目的とした、保護者向け研修会の開催
4. 障害者歯科アクティブネットワーク九州開催準備

3. 令和元年度 代議員会開催

予算・決算並びに事業計画・事業報告等に関する本会の根幹を形成する事項について審議を行うとともに、他の重要事項及び関連課題について幅広い検討を行った。

1. 令和2年6月28日(日)沖縄県口腔保健医療センター2階大研修室にて、本年度定時代議員会を開催。
2. 令和2年3月29日(日)沖縄県口腔保健医療センター2階大研修室にて、本年度臨時代議員会を開催。
3. 令和元年8月18日(日)沖縄県口腔保健医療センター2階大研修室にて、本年度臨時代議員会を開催。

令和元年度 財務

1 貸借対照表の部

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	243,760,365
2 固定資産	1,198,881,967
資産の合計	1,442,642,332
II 負債の部	
1 流動負債	87,844,788
2 固定負債	309,579,802
負債の合計	397,424,590
III 正味財産の部	
正味財産	1,045,217,742
負債及び正味財産合計	1,442,642,332

2 収支計算書

(自令和元年4月1日 ～ 至令和2年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額
1 経常収益	
基本財産運用収入	7,709,629
入会金収入	3,420,000
会費収入	92,601,000
会館建設特別勘	8,663,000
事業収入	167,774,550
補助金等収入	43,199,761
雑収入	5,335,904
預り金収入	10,109,196
他会計からの繰入金収入	32,999,175
その他の事業活動収入	625,000
事業活動収入計	372,437,215
2 経常費用	
事業費支出	62,473,851
管理費支出	222,163,191
他会計への繰入金支出	32,999,175
預り金支出	8,944,905
事業活動支出計	326,581,122
事業活動収支差額	45,856,093

令和元年度監査報告

一般社団法人 沖縄県歯科医師会
会長 真境名 勉 様

私達監事は、当会の令和元年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する同法第99条第1項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第36条及び第45条（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第64条において準用する同規則第36条及び第45条）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私達監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当会の主たる事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当会の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当会の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和2年5月21日

一般社団法人 沖縄県歯科医師会

監事 陳嘉山 

監事 五城吉康 